ワトソン
取付説明書

【製造年】2014年
【設計上の標準使用期間】　５年

設計上の標準使用期間を超えて使用すると、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

ファンの落下や事故の防止の為必ずこの説明書を読んで取付を行って下さい

取付重要事項

- 取付を始める前に説明書を良くお読み下さい
- 組立・取付には付属の部品・金具以外は使用しないで下さい
- 取付箇所の下地がファンの重量を支える強度がある事を確認して下さい
- 感電防止の為、取付を始める前に電源（ブレーカー）を遮断して下さい
- 配線は電気工事士の資格者が規定の規格及び説明書に従って行って下さい
- 取付を始める前に、モーターの羽根取付箇所にネジ止めしてあるプラスチック又はゴムの「輸送用固定パッド」を取り外して下さい。ネジは羽根の取付に必要ですのでなくさないで下さい
- コントローラーは火災や電気ショック及びモーターのダメージを予防する為、ハンター社又は販売代理店の供給する又は指定する製品以外は使用しないで下さい
- この取付説明書に従わないで取付けた事が原因で起きたと判断される故障・ダメージは補償の対象外となりますのでご注意下さい

ステップ１：取付準備

工具の準備

取付には次の工具又は同等な作業の出来る工具の準備をお勧めします。

- 電動ドリルと約3mm以下のドリル刃
- カッターナイフ
- 標準ドライバー（マイナス）
- プラス・ドライバー
- レンチ　又は　プライヤー
- 電気工事用被覆・切断プライヤー

アクセサリーオプション

ハンター社の標準オプション（壁付スウィッチ・リモコンスウィッチ・ライト）取付の際には付属の取扱い説明書をご覧下さい。

取付場所の設定

最も効率的及び安全な取付の為、取付場所の設定及び取付方法は大変重要となります。
シーリングファンの重量を支えるのに適切な天井のハリ（梁）を確認し、この取扱説明書に従って取付を行って下さい。

下地の強度が足りない場合には必ず十分な補強をしてから取付を行わないと落下の原因になります。

部品の確認

部品が破損しない様に注意深く箱から取り出し、モーター・羽根・その他の部品に破損が無い事を確認して下さい。もしどれかの羽根に破損が発見された場合には、全部の羽根を交換する為販売店に返品して下さい**（取付後では部品の無償交換が出来ない場合があります）**
尚同じ機種を複数台取付ける場合、羽根はバランスを取る為に同じ重さの物がセットになっていますので、バラバラに組合せないで下さい。

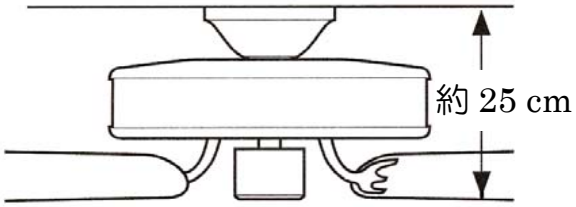
ネジは使用個所により種類・サイズが違いますので、各ステップ毎に**本取付をする前に各取付け個所に一度軽くねじ込んでみて、正しいネジを確認して下さい**。間違ったネジを無理やりねじ込むと、ネジやまが破損し取付け不良の原因となりますので注意して下さい。
尚、**予備に一個多く入っているネジがありますので、**大切に保管してください。

取付方法の選択

ハンターのシーリングファンは一部の特殊な機種を除き全てのモデルが3種類の異なった取付方法が可能となっています。この取付説明書は３種類の全ての取付方法が記載されています。
天井の高さが約２５０センチ以上の場合には、標準取付がお薦めです。

【直接取付】

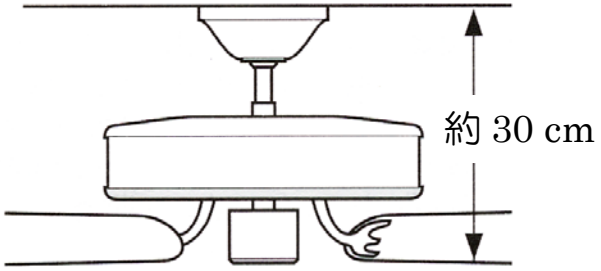
高さ約２４０センチ以下の天井へのお勧め取付方法



直接取付

【標準取付】

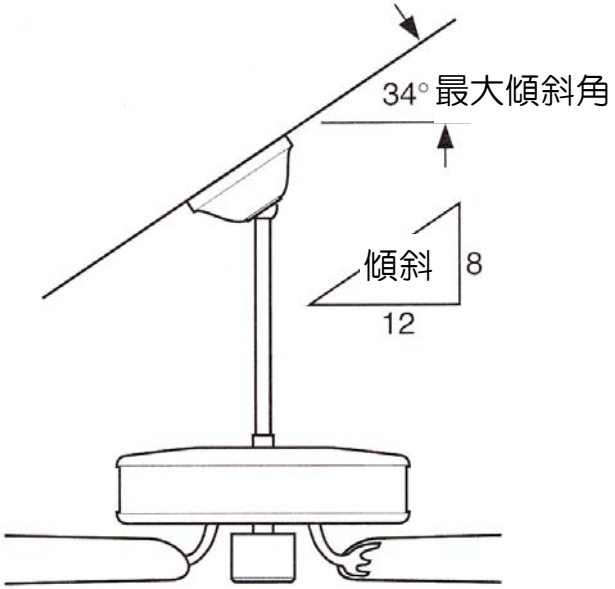
高さ約２４０センチ以上の天井に取付ける場合に接続パイプ（部品に含まれている）で吊り下げる取付方法。
3メートル以上の高い天井に取付ける場合にはシーリングファンの機能を最も効果的に活用する為、オプションの延長パイプ（30cmー183cm）で羽根の位置が3メートル以内になる様に取付ける事がお勧めです。　ハンターファンは直径25ｍｍの硬質パイプを使用し安定性の確保と揺れの防止を可能にしています。



標準取付

傾斜取付】

傾斜のある天井への取付方法。
傾斜により羽根の先端が天井より25センチ以下となる場合には、オプションの延長パイプを使用して下さい。



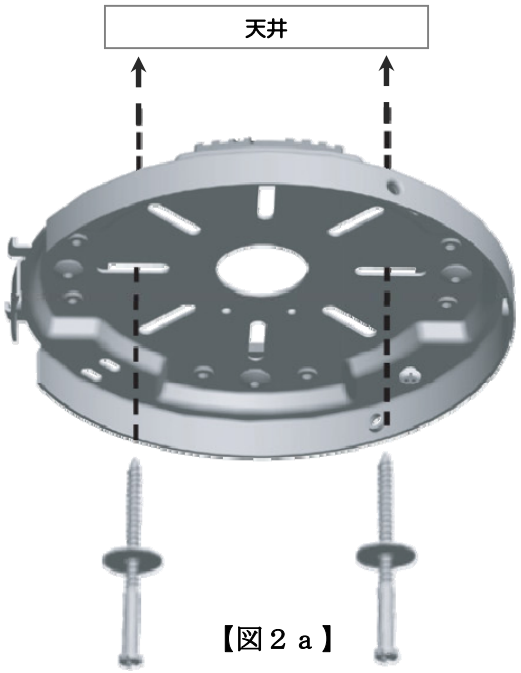
傾斜取付

ステップ２：　天井プレートの取付

1.　　天井プレートのネジ穴に合わせ天井の下地にドリルでネジ穴を2ヶ所開けます。その際に天井からの電源コードがプレートの中心の穴に位置する様プレートの取付け位置をきめます。
「3 x 38mm」と「3.5 x 76mm」の2種類の付属の取付ネジを下地に合わせて使用します。ネジ用の下穴を大きくあけ過ぎると取付の緩みや落下の原因になるので充分注意して取付けを行って下さい。
構造上シーリングファンの重さを吊るのに充分な強度が必要ですので、取付機種の重量を確認し、強度の足りない場合には必ず下地を補強してから取付けます。（図２a）

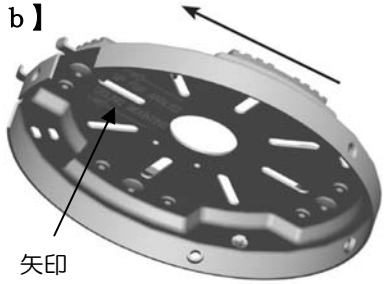
2. 天井から出ている電源コードを天井プレートの中心の穴に通します。

3　傾斜天井に取付ける場合は必ずプレートの矢印が上方（天井の高い方）を指して、「ツメ」が一番上に位置する様に取付けます。（図２b）



【図２ａ】

【図２ｂ】

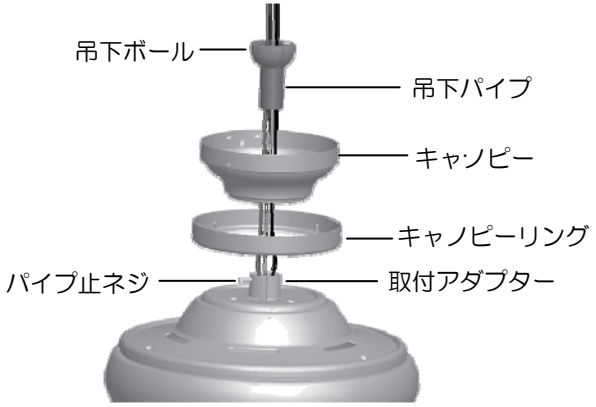


ツメが横向きや低い位置に取付けると、吊下げた時に落下の原因になるので必ず一番高い位置になる様取付けて下さい。

ステップ３：　ファンの組立て

標準取付

キャノピーとキャノピーリングを吊下パイプに通し、パイプをファンにしっかりねじ込み「パイプ止ネジ」を締めてパイプを固定します。
モーターからの配線はパイプの中を通します。
オプションの延長パイプ(ロッド)を使用する場合は、標準のパイプとの交換を先に行って下さい。（次ページ取付説明書を参照）

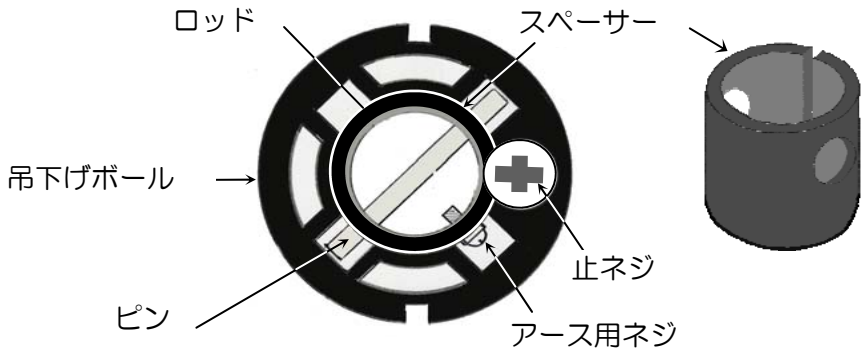


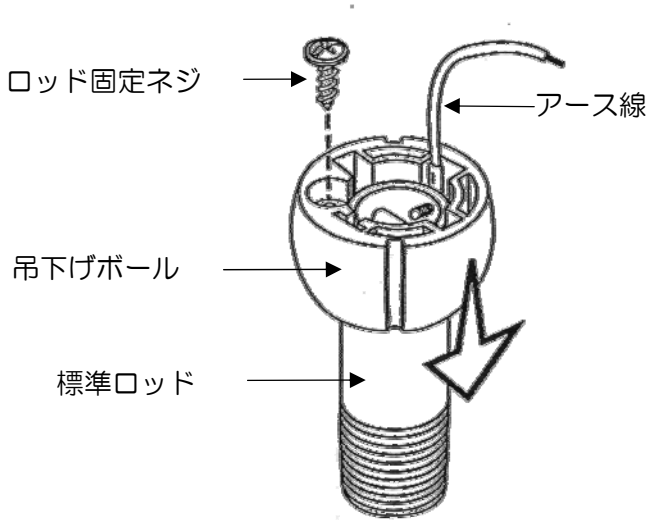
**最初に必ずパイプ止めネジを取り外してから吊下げパイプをねじ込んで下さい。
ネジ山が見えなくなるまでパイプはねじ込めませんが、手でねじ込める所までで大丈夫です。　但し、パイプの先端が必ず『パイプ止ネジ』の位置まで届いている事を確認し、パイプ止ネジをしっかり締めて、パイプが回転しない事を確かめて下さい。落下の原因となります。**

延長ロッドを使用する場合には、以下の手順でロッドの交換を先に行って下さい。

延長ロッド交換方法

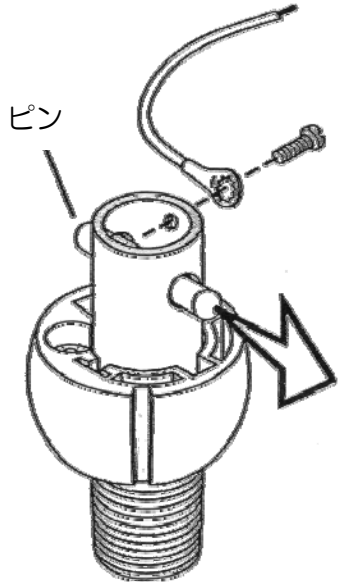
吊下げボールが３角形の機種もありますが交換方法は同じです





ステップ：１

ロッド固定ネジを外し『吊下げボール』を下におろして抜き取ります。（ピンがある為上には抜けません）

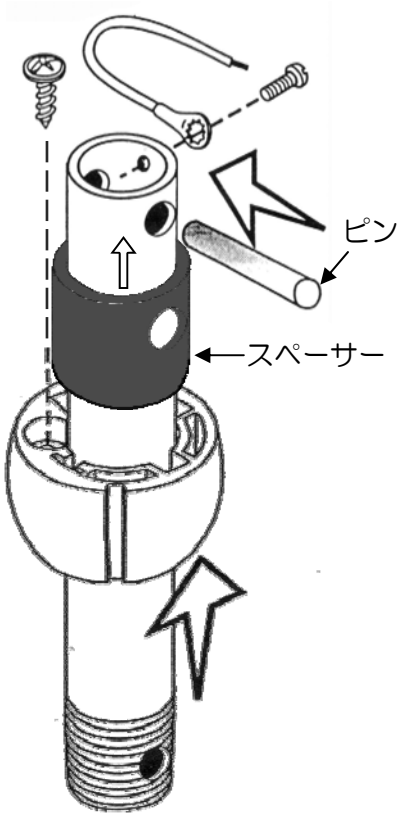


ステップ：２

パイプから『ピン』を抜き、アース線のネジを外して吊下げボールを外します。
吊下げボールと延長ロッドの間に『スペーサー』がある場合にはそれも取外します。

ステップ：３

吊下げボールに延長ロッドとスペーサーを差込みアース線をネジ止めします（アースを接続する場合）。
ロッドの穴にピンを差込み、吊下げボールの溝にピンが入る位置にしてボールを上に押し上げます。
止ネジを締めれば完了です。

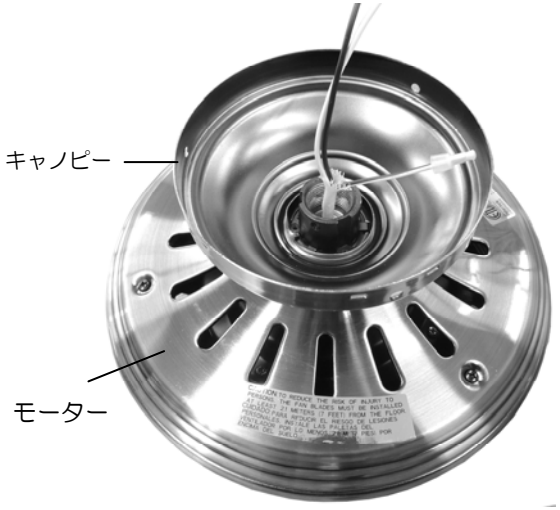


ピンでシーリングファンを吊下げていますので、付属のピン以外のピンや金具を絶対に使わないで下さい。落下の原因になります。

直付け

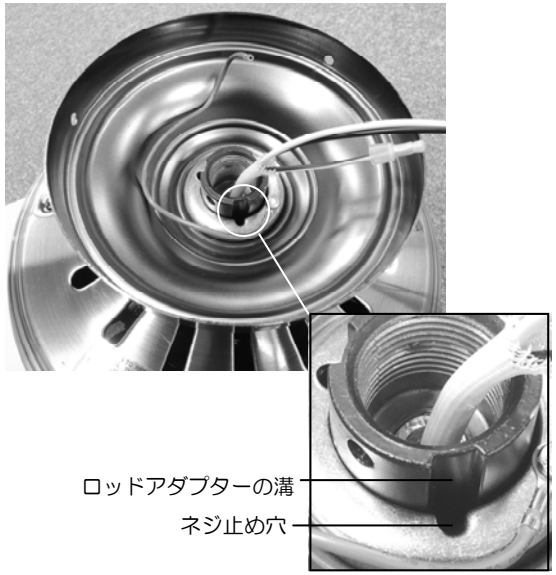
モーター上部のロッドアダプターの横にある【パイプ固定ネジ】を取り外します

化粧リングをモーターに乗せた後、キャノピーをモーターの上に直接置きます



ネジ類の入っているナイロン袋から、【直付けリング】と【リング止めネジ】を出して、直付けリングをキャノピーの内側の淵にかぶせて置きます。

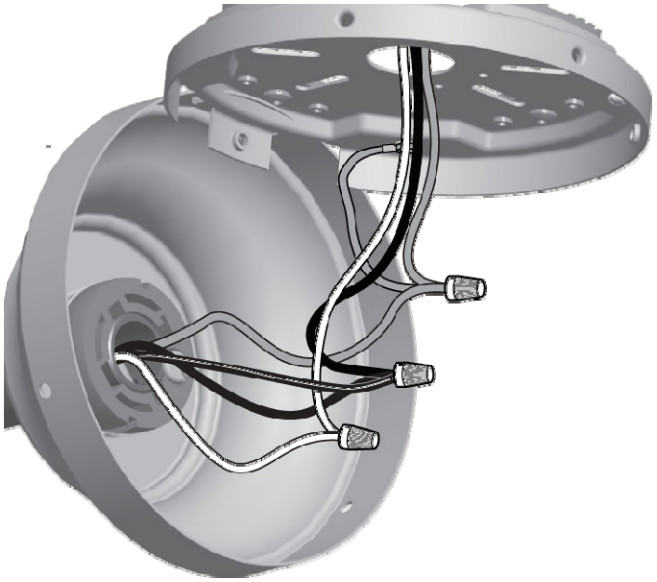
直付けリングの３ヶ所のネジ穴用の凹部分が、ロッドアダプターの３ヶ所の溝部分にくる位置にします。



キャノピーをモーターに乗せる前に必ず化粧リングを先にモーターに置かないと化粧リングの取付が出来なくなります

ステップ３：ファンの吊下げと配線

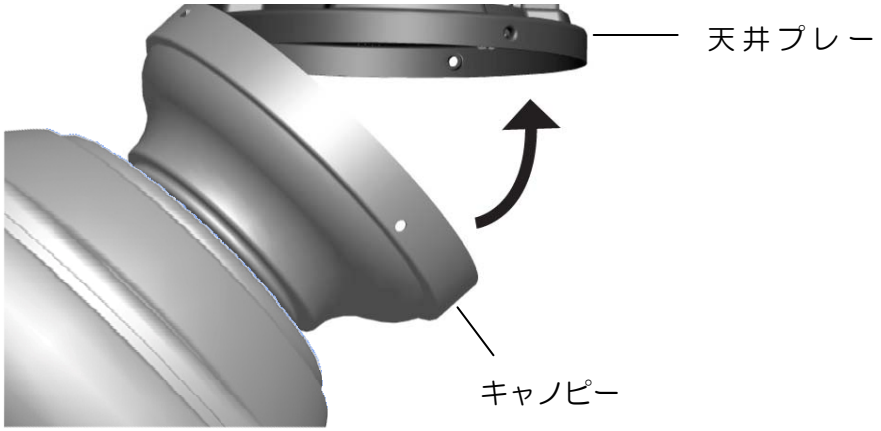
キャノピーの2ヶ所のツメ穴を天井プレートの２個のツメに引っ掛けておいて、使用するコントロールの配線図に従って配線して下さい

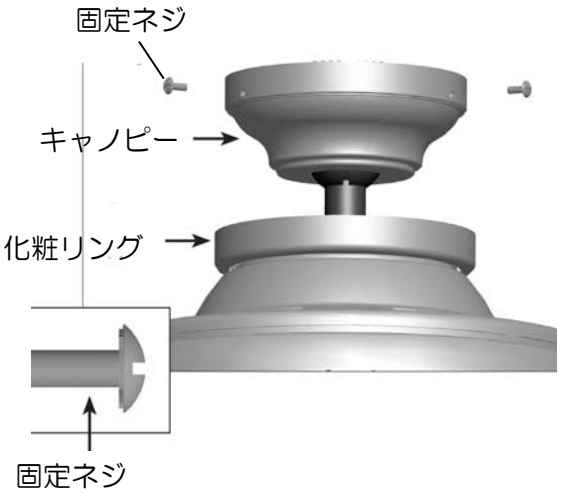


キャノピーの開いている側を持ち上げて天井プレートにかぶせます

３ヶ所をネジ止めしてキャノピーを取付プレートにしっかり固定します。

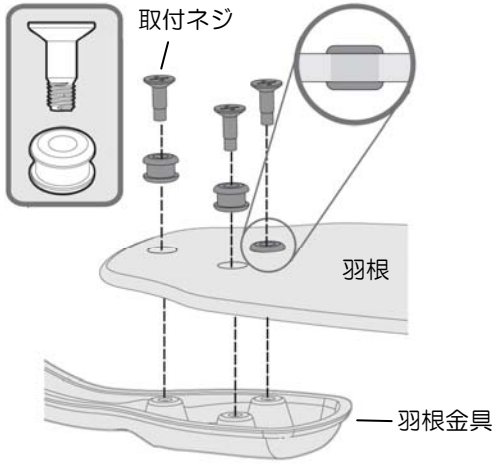
キャノピーリングを持ち上げて、２ヶ所のツメがキャノピーにカチッと引っ掛けます。

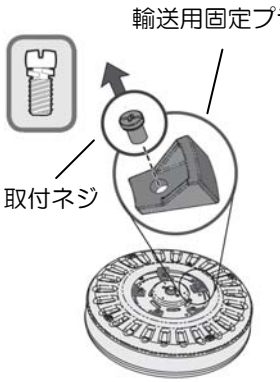




ステップ４：羽根の組立・取付

羽根に防振ゴムを差し込んでから、「羽根金具」に羽根を図の様に取付ネジで取付けます。
ゴムの両側が折れ曲がったり一部穴の中に入っていたりしない様きちんと取付ます。





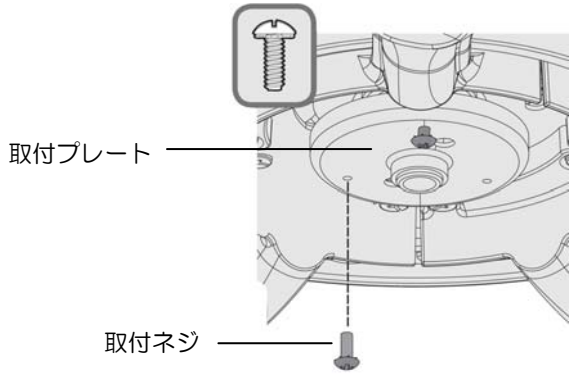
モーターに取付けられている輸送用のプラスチックの保護パッドを外し、取付に使用されているネジは羽根の取付に使用しますから無くさない様に保管しておきます。

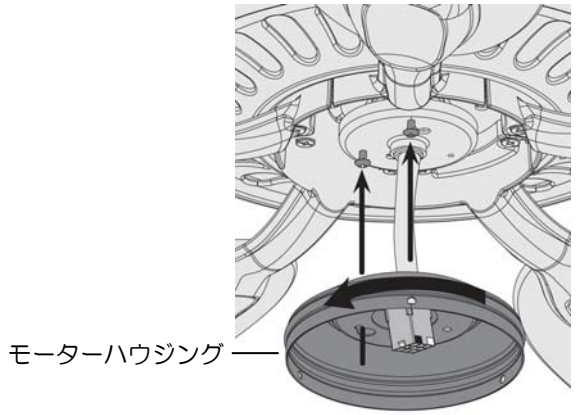
羽根を取付けた羽根金具をモーターの下部にしっかりネジ止めします。
ネジが緩いと揺れや羽根の落下の原因となるので注意が必要です。

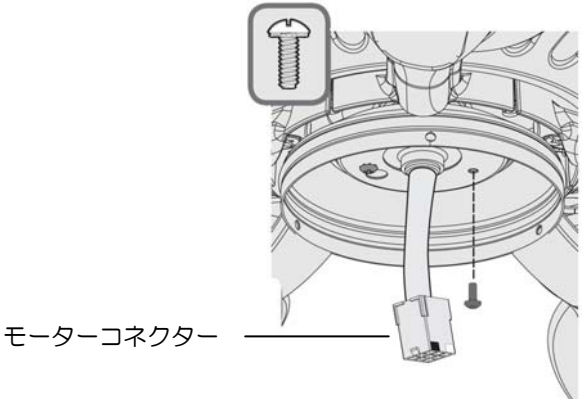
ステップ５：スイッチハウジング取付

モーターの底の「取付プレート」の３箇所のネジ穴の２箇所に、9.5ミリのネジを少しだけねじ込んでおきます。

「モーターハウジング」の３箇所のネジ穴の内２箇所は「スライド式ネジ穴」（ひょうたん型の穴）になっているので、その２箇所の穴を取付プレートのネジに通し左方向に回します。
残りの１箇所のネジ穴を取付プレートのネジ穴に合わせてネジ止めした後全てのネジをしっかり締めて止めます。







ステップ６：　ライトの取付

モーターから出ているモーターコネクターに『スイッチコネクター』を差し込みます。

コネクターは双方の同じ色の面を合わせた位置で差し込みます。決まった位置でしか差し込めない様になっているので、必ず同じ色同士の面を合わせてさしこみます。合ってないのに無理に押し込むと壊れるので注意が必要です。

スイッチハウジングをモーターハウジングに押し上げてかぶせ、3ヶ所でネジ止めします。

スピードを変えたい場合には、スイッチから出ているチェーンを引く度にファンスピードが

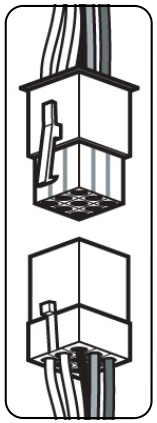
高速→中速→低速→停止→高速

の順番に切替ります。

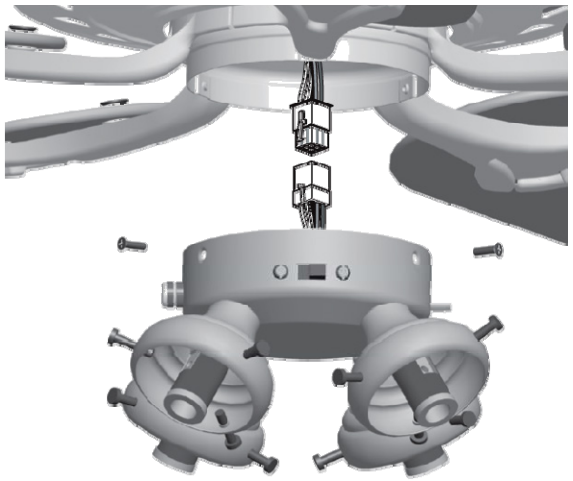
スイッチハウジングの横にある回転方向の切替スイッチを左右に切り替えると回転方向（送風方向）が切替ります。

ライトから出ているスイッチのチェーンを引くとライトが【ON→OFF】に切替ります。

反転スイッチを切換える場合には、しっかりと両端まで押さないで中途半端な位置にあるとファンが回転しない場合があります。



オプションの外付けコントロールを使用する場合は、ファンスピートコントロールは【高速】でライトは【ON】にセットしておきます



ガラスカバー固定ネジを緩めてからガラスカバーを差し込んで、固定ネジを締めてカラスカバーを取付けます。
あまり締め過ぎるとガラスが割れますが、緩いとファン運転時にカタカタと音が出たりガラスカバーの落下の原因になりますので適度にきつく締めて下さい。

電球を差し込んで完成です